



PHILIPS

Health Systems

第42回日本超音波検査学会学術集会 ランチョンセミナー2

日 時：2017年6月17日(土) 12:10 - 13:10

会 場：第2会場（福岡国際会議場 5階・501 会議室）

〒812-0032 福岡市博多区石城町2-1

座 長：伝法 秀幸 先生(虎の門病院分院 臨床検査部)



精度が見える新しい 2D shear wave エラストグラフィ

演 者：斎藤 聡 先生(虎の門病院 肝臓内科)

機器展示会場のご案内

Live3Dボリュームから迅速に、
簡便に、そして再現性のある
LVおよびLA定量化を実現する
HeartModel^{AI}を
ご案内いたします。

会 期：2017年6月16日(金) -18日(日)
会 場：福岡国際会議場
展示装置：超音波診断装置 EPIQ 7
超音波診断装置 Affiniti
新型3D経食道トランスジューサ x8-2t



共催
第42回日本超音波検査学会学術集会
株式会社 フィリップス エレクトロニクス ジャパン

精度が見える新しい 2D shear wave エラストグラフィー

虎の門病院肝臓センター医長 斎藤 聡



斎藤 聡 先生 ご略歴

1984年 3月 宮崎医科大学医学部卒
1984年 4月 虎の門病院内科レジデント
1989年 4月 虎の門病院消化器科
2006年 4月 総合南東北病院消化器内科
2007年 4月 虎の門病院肝臓センター・分院放射線科兼任

専門分野: 内科、消化器病、肝臓病、
研究分野: ウィルス性慢性肝炎・肝硬変と肝臓の診断と治療
所属学会: 日本内科学会、日本消化器病学会、日本肝臓学会、日本消化器内視鏡学会、
日本超音波医学会、日本磁気共鳴医学会、肝臓研究会、
日本門脈圧亢進症学会、日本癌治療学会
認定医等: 日本内科学会認定医・専門医・指導医
日本消化器病学会専門医・指導医・関東地区支部会評議員
日本肝臓学会専門医・指導医・評議員
日本超音波医学会専門医・指導医
日本門脈圧亢進症学会評議員

超音波エラストグラフィーは肝臓の硬さを数値化定量化する新しい手法である。
硬さは肝臓の線維化をはかる重要な指標となるが、他の要因も含まれる。
エラストグラフィーはTransient elastographyに始まり、Point shear wave elastographyを経て、測定部位が認識でき、shear waveの状態を可視化出来るカラーマップを有する理想的な2D shear waveエラストグラフィーに至っている。
定性的かつ主観的でグレースケールしかないBモードに比べると定量的かつ客観的かつカラーマップを有する超音波の新しい応用技術である。
しかしながら、測定方法が確立していない事や種々のアーチファクトの影響を受けやすい。
日進月歩の新しい2D shear wave エラストグラフィーに概説したい。

株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン

〒108-8507 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル
お客様窓口 0120-556-494
03-3740-3213

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)

www.philips.co.jp/healthcare



© 2017 Philips Electronics Japan, Ltd.